

生涯学習ボランティアバンク制度を 活用してみませんか



生涯学習ボランティアバンク制度とは、「何かを学びたい人」と、自分の持っている知識や資格などを活かして「誰かに何かを教えたい人」をつなげる制度です。
「学びたい人」と「教えたい人」を結びつける橋渡しをして、学び合うコミュニティづくりを行っています。この特集のお問い合わせは、生涯学習振興課 481-0309へ。

ボランティアバンクに登録している講師が地域で学びをサポート

市内には、仕事や趣味で培った専門知識、技術、生活の知恵を持った人たちがいます。ボランティアバンク制度は「知恵や知識を教えたい」という思いを持つ人が、講師として登録することによって、教えたい人と学びたい人が出会う機会を作り、地域で学び合いの輪を広げていくことを目指しています。

現在学べる項目は「家庭生活」「教育」「スポーツ」など全部で23項目あります。講師にとっては、教えることだけが目的ではなく、学びをサポートすることで新たな知見が得られたり、充実感を感じることがあるといいます。学びたい人にとっても講師料なしで同じ興味を持つ人と直接学べる絶好の機会です。



▲こども書き初め講座

学びたい人が5人以上いれば 利用できます

5人以上のグループであれば利用することができます。利用方法は次のとおりです。

① 5人以上で学びたいことを探す

登録講師の指導項目を参考に、学びたいことを探します。決まっていない場合も、生涯学習振興課窓口で相談することができます。

② 講師の紹介

学びたいことが見つかったら、生涯学習振興課へ申請してください。後日、生涯学習振興課から講師の連絡先を伝えます。

③ 講師に連絡して打ち合わせ

利用者から直接講師へ連絡して、講師と学習会の内容や日時、場所、人数、当日の流れや講師の移動手段、教材・道具などを打ち合わせをして決定します。講師料はかかりませんが、講師の交通費や教材費(コピー代など)、会場使用料は利用者が負担します。

④ 学習会開催後は報告書を提出

学習会が終わったら感想や意見などを記入して利用報告書を生涯学習振興課へ提出してください。



▲科学おもちゃ講座

ボランティア講師になるには

●要件

経験や専門知識、技術、免許資格などを持ち、ボランティア講師として積極的に指導したい人は登録してください。政治、宗教、営利活動を目的とする人は登録できません。

●登録方法

右下のコードからダウンロードできる生涯学習ボランティアバンク講師登録申請書に必要事項を記入し、生涯学習振興課へ提出してください。後日、審査を行い、登録の承認・不承認を通知し、承認の場合は登録の手続きをします。



●講師紹介の申請があったら

利用希望者から講師紹介の申請があったら、生涯学習振興課から連絡します。実施可能か確認できた場合は利用希望者へ講師の連絡先を伝えます。日程や内容などを直接調整して、学習会を行ってください。

登録講師の指導項目 (23項目)

8年3月1日時点

- 家庭生活・趣味** ○バラの折り紙
- 教育・学習** ○コミュニケーション技術(英語)
○葬送を考える ○ストレスと健康 ○資産形成のための投資の基礎知識 ○健康管理、スポーツ栄養、日本箸教育 ○人生100年時代の資産運用 ○相続対策
- 郷土** ○八千代の昔話・民話・歴史 ○八千代

- の産業(酪農)・古道歩き
- 音楽・芸能** ○三味線 ○フラメンコ
- 芸術・文化** ○書道 ○日本舞踊 ○ペン習字
- 産業・技術・情報** ○パソコン ○石油
- スポーツ・レクリエーション** ○エアロビクス
○骨盤体操 ○キックボクシングエクササイズ
- 市民生活・国際関係** ○防災 ○フランス語
- 自然科学・環境** ○科学おもちゃ

まなびネットやちよのお知らせ

「まなびネットやちよ」は市内の生涯学習に関する情報を取りまとめたサイトです。あなたの「学び」を見つけてみませんか?



まなびネット
やちよ

広告